

才風魂土

【本年度の学校経営方針】 **Challenge to Change**

～持続可能な社会を目指して～ Well-Beingな社会へ

「変化への挑戦」～Try & Error & Solution



3学期始業式学年代表挨拶

「行動面による判断」から「内面理解」～自己有用感を育む機会へ

北海道中学生スピードスケート大会報告
及び全国大会出場 表敬訪問より



道の駅「マナー学習」より

遅ればせながらではありますが…。改めまして、「新年明けましておめでとうございます」。

とはいえ、すでに1ヶ月が経過し、お正月を迎えたのも遠い昔のように感じてしまいます。

中学校においては、1月14日(水)から3学期がスタートをしました。始業早々に、私立高校の推薦入試面接等も行われ、受験モードとなっています。始業の挨拶でも触れましたが、3年生にとっては、卒業までの残りの期間は本当に大切な時間となります。学習は当然としながらも、何よりも大切なことは「体調管理」です。入試当日にこれまで積み重ねてきた取組を十分に発揮できない状況だけは避けなければなりません。そのためには、学校のみならず、ご家庭のお力添えも必要となってきます。特に、「睡眠」と「食事」にはご配慮いただき、お子様の基本的な生活習慣の環境づくりにご尽力を賜りますようお願いいたします。

さて、年度末にあたり、この1年間の教育活動の振り返りを行っております。保護者・生徒・教職員からの教育評価結果を受けながら、更に、結果に対して深掘りする記述式のアンケートを三者に実施しました。その貴重な「評価」「アンケート」を踏まえながら、教職員は各学年・分掌での年度末反省、保護者においてはPTA役員会、地域においては学校運営協議会による「熟議」を踏まえながら、「保護者・地域住民・教職員」の思いや願いを整理してまいりました。その過程は子どもをまんやかに進むべきベクトルを揃える営みであり、個々の考えや立場・役割の違いがあったとしても、現状の成果や課題を踏まえ、同じ頂を共に目指すことが大切です。それら方向性を次年度の経営方針へつなげて参りたいと思います。

なお、本年度の評価結果等は学校HPに掲載しておりますので、地域の皆様にもご覧いただけると幸いです。

今年は、午年(うまどし)であり、60年に一度の丙午(ひのえうま)の年でもあります。馬を象徴するように、前進や開運を意味し、行動や独立を促し、ポジティブなエネルギーが期待されます。一人ひとりが「自分らしく生きる挑戦」の年になり、豊かで幸せな1年となることを期待しております。本年も、どうぞ、宜しくお願いいたします。

教育評価アンケートのまとめ【成果と課題】

【成果】

- 子ども～①「自己成長の実感」と「挑戦する意欲の向上」
 - ②「主体的な学びへの意欲」
 - ③安心・安全な学校生活
- 保護者～①学校の改善姿勢に多雨する理解と安心感
 - ②学校教育活動への関心の高まり
 - ③子どもの成長への肯定的な受け止め
 - ④地域・外部等とつながる大切さの再認識
- 教職員～①生徒の自己肯定感と挑戦意欲への向上
 - ②学校経営・各種教育活動への理念浸透
 - ③地域・外部との連携強化

【課題】

- 子ども～①集団における「協力・助け合い」の希薄化
 - ②人間関係の悩み（疎外感や孤立等…）
 - ③学習の難化とICT環境
- 保護者～①家庭学習（内容）へのサポートの限界
 - ②思春期特有のコミュニケーションの取り方
 - ③デジタルデバイスとの付き合い方
 - ④学校との心理的距離
- 教職員～①集団における「協力・助け合い」の低下
 - ②教職員自己評価の低さと多忙感
 - ③学習・生活習慣の家庭との温度差

教育評価結果とその結果をご覧いただいた感想や意見等を踏まえ、「成果と課題」として整理させていただいたものが上記となります。子ども自身は自分たちの成長を振り返り、保護者の皆様には「家庭教育」、教職員は「学校教育」を振り返ることで、同じ方向性・ベクトルで、こどもまん中のより良い成長を促す資料として、皆様方と共有できればと思います。項目のみで詳細が伝わりきらない面もあると思いますので、何かご不明な点がございましたら、学校までご連絡をいただければ幸いです。

上記結果を「熟議」

学校運営協議会にて～R8. 1. 19

- ※日常的に子どもの人間関係の悩みを掌握することが大切である。
- ※「協力・助け合い」の原動力を育みたい。
- ※「意欲」を「行動」につなげることが大切。
- ※より良い人間関係を築く上で、周囲の大人がロールモデルとなる必要がある。
- ※子どもの思いや意見を受け止める大人の存在が大切であり、そのことが子どもを変容させていく。
- ※デジタルデバイスの活用をどこまで・どのように認めるかは難しい課題である。
- ※地域学習や地域とのつながりに対する意識が高まったことは喜ばしいことである。先生方の意識の変化やコーディネーターの存在が大きい。
- ※総合的な学習は、地域との触れ合いを通して、子どもが「協力・助け合い」を発揮する学習機会として大切である。地域の色々な人と出会ってほしい。
- ※正しいことが正しいと言える集団づくり。
- ※自律を促す上で、生徒会活動は大切にしてほしい。

PTA役員会にて～R8. 1. 15

- ※情報及びデジタルデバイスと、どのように付き合っていくかは大きな課題である。
- ※教育評価の取組や学校からの情報提示により、教育への関心が高まり、同じ方向に向かっていく実感がある。
- ※学校と家庭との距離は、小学校とは異なり、子どもの自律と同様に、ある程度の距離は必要と考える。（課題やトラブルがあるときは別として…）
- ※何かあれば学校への連絡や情報共有は今後も大切である。
- ※親と子の距離間は中学年代は難しく、子ども自身が自律的に行動・判断できるようになってほしい。一方で、どのように自律を促していくかは難しく、学校と協力しながら進めていきたい。
- ※様々な情報が容易に入手することができる環境となり、情報の子どもの受け止めが心配である。
- ※授業の中で、意図的に意見や発言する機会を設けることで日常生活につなげてほしい。

年度末反省職員会謝等…

令和8年度学校経営方針へ

冬休み「ウォーミング・スペース」

本年度も、冬休み中に生徒の学習等の場所として、学校を「ウォーミング・スペース」として開放いたしました。12月25日（木）・26日（金）と1月5日（月）・7日（水）・8日（木）の計5日間です。延べ13名の生徒が利用し、冬休みの課題や入試に向けた学習、面接練習等、個々で様々な課題・テーマをもちながら、主体的に学んでいる様子が見られました。

特に、受験を控えた生徒は、出勤している先生等に質問や面接指導等を受けながら、充実した時間を過ごしていました。

次年度も、夏休みも含め、長期休業中に学校を学習スペースとして開放し、子どもたちが自律的に学習ができる環境づくりに取り組んで参りたいと思います。送迎等、ご尽力・ご理解を賜りました、保護者の皆様方に感謝申し上げます。子どもたちにとって、良い取組となっております。



1学年士幌探究学習～続「職業人講話」～最終回～

12月号でもお知らせをさせていただきました中学1年生を対象とした「職業人講話」。感染症等で延期となりましたが、最後にご講話をいただいたのは、「FOREX森産業」森 雅三 取締役会長さんでした。

ご自身のこれまでのご経歴から現在の会社を立ち上げるまでの過程、苦労されたこと・大切にされてきたことなど、中学生にも分かりやすく、また、心に響くお言葉を沢山いただきました。

ほんの一部ではありますが…、「日本で生活できていることが幸せなことであり、その幸せを感じられるかどうか大切です。」「一人ひとりそれぞれが、1つでも自分に自信がもてるものがあれば、それでOKだよ。大丈夫だよ。」「人生の楽しみ方、楽しむ術をもってほしい」等、子どもたちのみならず、我々教職員にとっても、勇気が出る・温かい内容でした。

士幌町にとって誇れる企業であり、子どものみならず、地域の皆様方にも知っていただきたいとの思いも伝えられていました。

士幌町でご活躍されている「職業人」の皆様方はまだまだ沢山いらっしゃいますが、今回の講話を通して、働くことが単に収入を得るためのことだけではなく、地域に貢献すること。人の生活を豊かにすること。人を笑顔にすること等…、多くのご示唆をいただきました。

子どもたち一人ひとりの良さがいかし・いかされ、将来、社会で活躍できることを期待したいと思います。お力添えいただきました、関係者の皆様に感謝申し上げます。有り難うございました！！



いざ！全国大会～長野へ

1月21日(水)全道大会に出場した本校8名の生徒が大会報告並びに全国大会出場の表敬訪問を高木町長さんに行いました。

今大会の成績と全国大会出場への思いを一人ひとりお伝えしました。3年生にとっては、最後の大会。1年生は次年度出場への決意等…。全国に出場する生徒が1月31日(土)から始まる大会で最高のパフォーマンスを発揮することを期待しております。高木町長さんからは、「本町の代表・北海道の代表として頑張してほしい！」と激励のお言葉をいただきました。



1年生の音楽「器楽」の授業で、辻さんにお越しいただき、子どもたちに箏の演奏のご指導をいただきました。最初は子どもたちも、ぎこちない様子でしたが、分かりやすく丁寧に説明いただき、あっという間に上達していきました。左手のピッチカート(すくい爪)を使って、伴奏をしながら、「さくらさくら」を演奏することができました。また、本物の箏の音色や響きを聴けたことも、子どもたちにとって、貴重な経験となりました。専門的な知識や経験のある方に、このように学校教育に携わっていただけることは、子どもたちにとって大変幸せなことです。同時に、先生方にとっても、大変、有り難いことです。感謝申し上げます。



進学への準備～面接練習

3学期始業式の翌日15日から私立高校の推薦面接試験が始まりました。2学期から、しっかりと面接試験の準備を行ってきました。放課後も生徒同士で練習している様子も…。

面接練習を通して、子どもたちから「志望校の理由」や「将来の夢」など、様々な思いを聞かせてもらっています。一人ひとり、しっかりとした考えをもち、自分の言葉で自分の良さをいかして伝える姿は、本当に頼もしい限りです。皆さん、素敵なお話が沢山あり、自信をもってほしいです。



2月行事予定

今年度は、穏やかな年末・新年でした。2月は学校的にはまとめの時期です。3年生は特に、進路が控えており、何よりも大切なのが「健康」です。規則正しい生活習慣を意識していきましょう。

期日	主な行事	期日	主な行事
1日(日)	全国中学校スケート大会in長野 (1月31日～2月3日まで) 英検二次試験	16日(月)	新入生入学説明会
4日(水)	全学年学力テスト 校内研修 分掌・学年部会(年度反省予備日)	17日(火)	私立高校一B般入試日(～18日)
6日(金)	漢字検定試験	18日(水)	定例職員会議(R8新年度経営方針素案)
10日(火)	公立高校推薦入試日 年度末反省職員会議(1日目)	19日(木)	標準学力検査(1・2年)
12日(木)	1・2年学年期末テスト 年度末反省職員会議(2日目)	24日(火)	第5回学校運営協議会
13日(金)	私立高校A一般入試日(～14日) 数学検定試験	25日(水)	生徒会活動日



栄光の軌跡

新年を迎え、年明け早々から、冬季スポーツの全道大会が開催されています。改めてではありませんが、学校便りは中体連並びに本校の部活動を中心に掲載しておりますが、各種クラブや習い事で多くの子どもたちが活躍をしていることを嬉しく思います。

第56回北海道中学校スケート大会

～スピードスケート競技～

上記大会が北海道十勝オーバルにて、1月10日～11日に開催されました。本校から8名の子どもたちが出場。1年生は残念ながら、全国大会の切符を手にするにはできませんでしたが、一人ひとり最大のパフォーマンスを発揮し、6名が全国大会に出場することになりました。

1月31日(土)から長野県にあるオリンピック記念アリーナ(愛称:エムウェーブ)で開催される大会での活躍を期待しています。以下、全道大会の入賞者です。



- | | |
|---------|--------------------|
| 男子500m | 第2位(鈴木さん) 38.96 |
| | 第7位(飯島さん) 40.77 |
| 男子1000m | 第1位(鈴木さん) 1:16.44 |
| 男子3000m | 第6位(大野さん) 4:20.45 |
| 男子5000m | 第7位(大野さん) 7:33.72 |
| 女子1000m | 第3位(河村さん) 1:24.27 |
| 女子1500m | 第2位(河村さん) 2:10.07 |
| 女子3000m | 第3位(小野寺さん) 4:38.44 |



第58回北海道中学生アルペンスキー大会

上記大会が1月16日(GS)、17日(SL)に糠平スキー場で開催されました。本校から井澤さんが出場し、積極的にポールを攻める姿が見られ、素晴らしい滑りを見せてくれました。一生懸命な姿が本当に素敵でした。



第57回北海道アンサンブルコンテスト帯広地区予選

1月17日(土)に上記コンテストが開催されました。本校から、「三重奏」「七重奏」「個人(アルトサクソ)」にそれぞれ出演し、とても素晴らしい演奏を発表しました。結果は、銀賞等でしたが、子どもたちにとっても、とても良い経験となり、これからの活動への大きな励みとなりました。お疲れ様でした。